

ふし梨

紅葉は十一月末

もしもが葉のにはひは繁ししかれども
梨の木を手折りがさむ(せ)

たけすい
14-27

花ははる

牧野富太郎筆

令和5年度 春の特別企画展

牧野富太郎と万葉集

会期 令和5年 4月12日(水)～6月12日(月)

会場 高岡市万葉歴史館

協力 練馬区立牧野記念庭園、越の花倶楽部

●記念講演会

「牧野富太郎と『万葉植物図譜』への情熱」

講師：田中 純子氏(練馬区立牧野記念庭園学芸員)

令和5年4月29日(土・祝) 午後2時～午後3時30分

開館時間／午前9時～午後6時

※入館は閉館の45分前まで

観覧料／一般300円、中学生以下無料、65歳以上240円、
団体(20名以上)240円

休館日／毎週火曜日



TAKAOKA
CULTURAL
FOUNDATION



高岡市万葉歴史館

高岡市万葉歴史館

〒933-0116 富山県高岡市伏木一宮1-11-11

TEL:0766-44-5511 FAX:0766-44-7335

E-mail:manreki@takaoka-bunka.com

URL:https://www.manreki.com

牧野富太郎「なし」(個人蔵)



水島南平「ツルクサ」



水島南平「ツバキ」



水島南平「やまぶき」
(すべて個人蔵)

令和5年度 春の特別企画展

牧野富太郎と万葉集

会期 令和5年 4月12日(水)～6月12日(月) 会場 高岡市万葉歴史館

「日本植物分類学の父」とも言われる牧野富太郎博士(1862～1957)は、業績とともにその人柄によって今なお多くの人を惹きつけています。2023年度前期NHK連続テレビ小説が牧野博士をモデルとして制作されることも、彼の衰えない人気を証明しています。

その牧野博士が『万葉集』にも造詣が深かったことはあまり知られていません。晩年の彼は『万葉集』に登場する植物の図鑑、『万葉植物図譜』を準備していましたが、残念ながら生前に刊行されることはありませんでした。

今回の企画展では練馬区立牧野記念庭園の協力のもと、『万葉植物図譜』の複製原画を展示し、牧野博士と『万葉集』の関わりを紹介していきます。また、彼は植物の細密画にも大きな業績を残しましたが、牧野博士に私淑する越の花俱樂部(富山市)の植物細密画も合わせて展示します。

●記念講演会「牧野富太郎と『万葉植物図譜』への情熱」

講師: 田中 純子氏(練馬区立牧野記念庭園学芸員)

中等高等学校の教員。東京国立博物館資料館で江戸期から明治期の博物学関連の資料を整理・調査にあたる。2010年練馬区立牧野記念庭園リニューアルオープンから学芸員として勤務。牧野富太郎博士の生涯や業績などを調査する。昨年、牧野博士の長年の夢であった万葉植物図譜を出版(『牧野万葉植物図鑑』共著、北隆館)。



ご来館の皆様には、マスクの着用・適切な距離の確保・咳エチケット・風邪症状のある場合の来館自粛など、新型コロナウイルス感染防止にご協力頂きますようお願い申し上げます。内容等は中止または変更の場合があります。最新情報やイベントの詳細は、ウェブサイト等でご確認ください。

4月29日(土・祝) 午後2時～午後3時30分 聴講料: 無料(観覧料が必要となります) 定員: 60名(事前申込制)

※講演会に参加をご希望の方は、電話でお申し込み下さい(高岡市万葉歴史館: 0766-44-5511)。

交通のご案内

●最寄り駅・JR氷見線 伏木駅から

【当館までの距離約1.5km】タクシーで約5分、徒歩約25分

●JR・あいの風とやま鉄道 高岡駅から

【バス】加越能バス伏木方面(西回り)、伏木方面(東回り)のいずれかに乗車(約30分)し、「伏木の宮バス停」で下車、徒歩約7分

【タクシー】約20分

※「北陸新幹線 新高岡駅」と「JR・あいの風とやま鉄道 高岡駅」の間は、10分間隔でバス便があります(所要時間約10分)

●お車で

【能越自動車道】高岡北インターから約20分、高岡インターから約25分

【北陸自動車道】小杉インターから約35分、高岡砺波スマートインターから約35分



高岡市万葉歴史館

〒933-0116 富山県高岡市伏木一宮1-11-11 TEL:0766-44-5511 FAX:0766-44-7335
E-mail: manreki@takaoka-bunka.com URL: https://www.manreki.com

歴史館の最新情報、日々の出来事はツイッターで 家持くん @manreki いけぬし君 @ikenushi おおいづめちゃん @oiratsume